

来年度 生産管理モデル構築

中小・中堅の競争力強化

地域建設産業活性化支援を拡充

国 交 省

国土交通省は、担い手確保・育成や生産性向上を後押しする「地域建設産業活性化支援事業」を2016年度に拡充し、建設業の生産性向上手法の見える化・モデル化に取り組む。支援事業で得られる成果から、生産性向上に効果が高い「ベストプラクティス」を収集するほか、製造業などを参考に「建設業版生産管理モデル」を作成。見える化・モデル化した手法を建設業向けセミナーやオンライン講座で建設業全体に展開し、中小・中堅建設業に競争力を高めてもらう。

2016年度予算の概算要求に総額2億1900万円を盛り込んだ。このうち、15年度に創設した地域建設産業活性化支援事業には1億8400万円を計上。15年度と同様に、生産性向上や担い手確保・育成などに取り組み中小・中堅建設業などの相談に専門家(中小企業診断士、技術士など)が応じるほか、モデル性の高い取り組みに上限300万円を支給する支援措置も講じる。

生産性向上のベストプラクティスの見える化や建設業版生産管理モデルの構築に臨む。ベストプラクティスは、支援事業で得られた成果の中から▽作業体制の平準化▽中小企業によるプレキャスト化▽多能工化▽民間工事分野への進出などを抽出。有識者らの意見やアンケート調査などを行い、対象業種や導入条件(経営環境や施工

電力監視室を新設

経済産業省九州経済産業局は1日、同局総務企画部に電力監視室を新設した。同室は、電力取引監視等委員会に設置に伴い事務処理を行うほか、電気事業者に対する監査・報告徴収・立入検査、苦情の申出等の受付等の業務を担当となる。

インフラテック 山口県の二次製品メーカー買収 中国地方で販売強化

インフラテック(株) (松崎秀雄社長)は、(株)九コン山口(山口県防府市)の全株式を買取得し、8月31日付けで、(株)九コン山口の代表取締役松崎社長が就任したと発表した。資本金は3800万円。

同社では、手薄であった中国地方における製造・販売網を強化。グループ会社としては16番目となった。

24物質の対象追加

厚生省

厚生労働省の「化学物質のリスク評価に係る企画検討会」は、労働安全衛生法(安衛法)施行令の別表第9に新たに追加する物質について検討した結果を報告書にまとめた。合成ゴムや合成樹脂の原料



川路 泳人さん
川路建設建築部

業務内容は、鹿児島工学院専門学校を卒業後、鹿児島市の建築会社で約1年の勤務を経て昨年12月に入社。現在、現場管理や書類作成などを担当

安全施工には、安全な成果品を工期内に納めることが第一。常に顧客のことを考え、に顧客の両立で大変ですが、10月の試験に向けて良い準備をしていきたいですね。

抱負を。入社してまだ日が浅いので勉強の日々です。一日でも早く業務を覚えて、会社に貢献していきたいと考えています。

宅地建物取引主任者

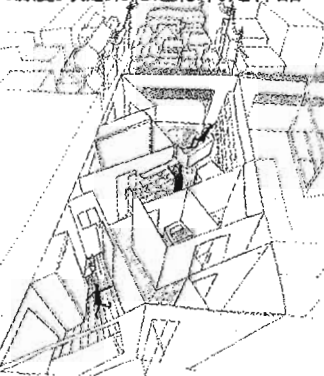
(指宿市)

田川組が鹿大と共同企画

(株)田川組(近藤友征社長)は8月30日、鹿児島市の同社ビルで鹿児島大学と連携した「T02」を行った。写真。それぞれ特色あるコンセプトのもと、若者らしい8案が提案され、互いの意識を高めた。ワークショップは、地元から優秀な人材を発掘して育成したいという同社の思いと、

空き室使い技術提案

最優秀提案に選ばれた作品



大学側との共同企画で実現。8グループが、同社ビルの空き部屋(402号室)をいかにして再利用するかを提案。審査を行ったあと、一つを採用して実際に改装を施し、

ようない感性を求めている。自由で豊かな発想により、建築の世界に新しい息吹を」と挨拶した。引き続き、各チームの代表らが模型や図面などを使い、プラン説明を実施。練り上げられたプランの特色などを真剣に

近藤慶太郎常務は「ギリギリまで、制作に打ち込んでいたと聞き、本気度が伝わってくる。甲乙つけがたい力作なので慎重に審査したい」と、学生たちのプレゼン能力の高さに関心していた。2日には、審査の結果が発表され、「軸」がつくる色彩が最優秀提案に決定した。今後、改装に着手し、実際の施工現場でも学生が参加し、11月末完成を目指す。完成後も行っていく。完成後は、内覧会などのイベントも学生たちと共同開催するなど、一般への公開も予定している。

業界 あれこれ

◆大隅河川、東九州道の整備効果で子牛の売上高が増加 九州地方整備局大隅河川国道事務所は2日、東九州自動車道のうち、2

014年12月21日に開通した鹿屋串良JCT-I曾於弥五郎IC間のストック効果をまとめた発表をした。発表によると、鹿屋串良から野方面の1日当たりの平日交通量は7500台(休日8600台)、野方から曾

また、開通に伴って県外から子牛を買い付けに来る人が増えたほか、県外の購買者による子牛の売上高が増加するなど、整備効果があったとしている。

最優秀案を賃貸物件に

訴えた。

おくやみ情報をお寄せください

おくやみ

新聞掲載は無料です。毎週火曜日から土曜日(夏季・年末年始休刊および祝祭日の翌日を除く)に掲載します。会社の代表者ならびに社員にかかわらずご家族でも構いません。親族、身内の方にもご相談ください。

お問い合わせ 099-227-510